

走りまわると
走りまわると
走りまわると
走りまわると
走りまわると

一九五〇年八月六日

平和祭の中止と
町内各団体の
主催の平和祭
今日と明日
またの平和祭
F. T. H. P. T. の

平和祭の中止と
町内各団体の
主催の平和祭
今日と明日
またの平和祭
F. T. H. P. T. の

平和祭の中止と
町内各団体の
主催の平和祭
今日と明日
またの平和祭
F. T. H. P. T. の

平和祭の中止と
町内各団体の
主催の平和祭
今日と明日
またの平和祭
F. T. H. P. T. の

平和祭の中止と
町内各団体の
主催の平和祭
今日と明日
またの平和祭
F. T. H. P. T. の

電車めし
コーストの
平和祭の
平和祭の
平和祭の

平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の

平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の

平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の

平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の

平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の

平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の
平和祭の

生

勤め文と 倉物あさり文と

出石より帰らぬ 父をかえせ 母をかえせ。

孫南家屋の材木屋まで

海邊から 宿屋まで かく出され

村筒にみれわけ 尻にまっけてかえつるまで

とよりをかえせ 子僕をかえせ。

野良のめけ 海路 雑草かいて

死ぬときめく ながい 午時とて行く

かりたり 死ぬおぼろしくかえつる

ゆいとも わしり命をかえせ。

船のよりに 言ひより いかりより

うじにまみれ

校舎所の方へ 頭をむけ 腕をのばし

死なす

そのあひだ ながしい 死体 群を

かえつけよ 死ぬかえつる

にんげんの にんげんをさす

町をかえせ 生をかえせ。

生